

2026

夏

6.13

No.31

-FREE-

私たちの街をもっと好きになる情報紙

すみだノート

特集

本を持って
町へ出よう



本を持って行きたい おすすめスポット

東あずま公園

自成堂から歩いてすぐの場所にある「東あずま公園」は、立花エリアでは比較的大きな公園。木々が多く、緑に包まれた空気が心地よい場所です。

広場や遊具、ベンチもあり、地域の人たちの憩いの場として親しまれています。現在は再整備も進められており、約40年ぶりとなるリニューアル計画が進行中です。

この公園の魅力は、“放課後の匂い”が残っていること。夕方になると、子どもたちの声と、少し湿った土の匂いが混ざり合って、どこか懐かしい空気になります。そんな中、木陰のベンチで本を読む時間は格別です。

そしてもうひとつ面白いのが、すぐ横を東武亀戸線が走っていること。フェンス越しに、2両編成の電車がコトコトと通り過ぎていきます。

大きな鉄道ではない、生活のすぐそばを走る電車。その景色が、この公園の空気感に不思議なくらい似合っています。春には桜も美しく咲き、地域の人たちだけが知っているような、静かな

花見スポットにもなっています。約22本の桜が植えられているそうです。本を一冊持って、町へ出る。その行き先が、こんな公園だったら少し嬉しい。そんなことを思わせてくれる場所でした。



photo: 榎本佳介



えてくれました。「好き嫌いじゃなくて、もう当たり前の存在なんだよね」生まれた時から本がそばにある人生。だからこそ、自成堂には独特の居心地があります。ネットでは目的の本を、探しても買つことができません。でも町の本屋には、偶然棚から手に取った一冊が、その後の人生を変えてしまうような出会いがあります。ふらりと立ち寄って、たまたま

見つけた本が、一生ものになる。そんな、奇跡の出会い。は、実店舗だからこそ生まれるのかもかもしれません。ちなみに板津さんのお姉さんは、現在もトランプ奏者として活動中。なんと、すみだストリートジャズフェスティバルにも出演しているそうです。本屋とジャズ。どちらも、長い時間をかけて人の暮らしに寄り添ってきた文化なのだと感じました。



自成堂 ●墨田区立花2-4-2 ●営業時間：8:30～20:00 ●定休日：日曜

本を持って町へ出よう

本を一冊持って、町へ出る。公園のベンチ、商店街の片隅、電車の見える風景。家で読むだけじゃない、“町で読む”楽しさがあります。今回のすみだノートは、本屋さんと読書スポットをめぐりながら、「本」と「町」の心地よい関係を探します。



町の本屋で出会う、「偶然」という宝物

【自成堂】

東武亀戸線・小村井駅から歩いてすぐ、明治通り沿いに、昔ながらの空気をそのまま残した書店があります。立花二丁目の書店「自成堂」。店内へ足を踏み入ると、平積みされたファッション誌、表紙をこちらへ向けたホビー雑誌、ぎゅっしり並ぶ小説や漫画たち。そして低い棚には、小さな子どもたちのための絵本が並んでいます。「最近では本屋が減ったよね」そ

んな声を耳にするのも増えました。でも、自成堂は今も町の本屋の時間が流れています。店主の板津武さんは83歳。生まれも育ちも墨田区です。現在は奥様と息子さんとともに店を切り盛りしています。今年でご夫婦は結婚53年。年齢を聞いて驚くほど、板津さんは明るく元気でした。自成堂が会社組織になったのは1962年頃。当時は百科事典ブームの真っ只中でした。



「昔はこの家にも百科事典があったでしょ」と板津さんは懐かしそうに笑います。しかし、書店としての歴史はそれよりさらに長く、個人経営時代まで遡ると70年以上。板津さんが小中学生の頃にはすでに店があったそうです。「昔は半分くらいは広さだったんだよ。隣が自転車屋さんでね。そこが空いて広げたら、もともとは古本屋のような形だったものを、お兄さんが本格的な書店へ育て、現在は板津さんがそのあとを受け継いでいます。」

「あそこが乾物屋で、あれが和菓子屋で……」そう語る板津さんの言葉からは、かつての商店街の風景が浮かび上がります。では、なぜ今も本屋を続けているのでしょうか。「やっぱり接客だね。馴染みのお客さんと話すのが楽しいんだよ」その言葉には、とても自然な温度がありました。「本が好きですか？」という質問には、少し考えてからこう答



店主の板津 武さん

FIREWORLD

目を楽しませ、心を癒し、身体を暖める。

北欧・北米の薪ストーブ専門店
FIREWORLD 株式会社 永和
 〒131-0043 東京都墨田区立花4-25-5
 ☎03-3616-2871 ☎03-3616-2872 ☎0120-2871-18
 ■営業時間:月～金 10:00～18:00/土・日・祝 10:00～16:00
 ■定休日:年末年始・GW・夏休み
<https://www.fireworld.co.jp>

丸源飲料工業株式会社 の直営店

Food & Beverage **MONA モナ**

夏の地域還元 SALE

2026 7.10 金 11 土

10 金 ▶ 10:00-19:00
 11 土 ▶ 10:00-17:00

monaHP

東京都墨田区立花4-1-5 アネックス1F

お問い合わせ先 丸源飲料工業株式会社 営業推進部 TEL: 03-3617-0123 Eメール: mona@marugen.com

積水ハウスグループのシニア向け賃貸マンション

グランドマスト墨田文花
 GRAND MAST SUMIDA BUNKA

(サービス付き高齢者向け住宅)

入居一時金・礼金・更新料不要

【グランドマスト墨田文花】物件概要
 ●所在地/〒131-0044 東京都墨田区文花2-9-13 ●総戸数/40 ●専用面積/35.84㎡(1R+S)~61.60㎡(2LDK) ●構造・規模/鉄筋コンクリート造8階 ●建物竣工/2018年11月30日 ●月額賃料/108,000円~226,000円 ●共益費(月額)/30,000円 ●月額生活支援サービス費/1名入居:60,500円(税込)、2名入居:88,000円(税込) ●敷金/月額賃料の1か月分(108,000円~226,000円) ●契約形態/普通賃貸借契約 ●取引態様/貸主
 ※ご入居者の要件は60歳以上の方とご配偶者、もしくは要介護認定を受けた60歳未満の方。

〈貸主〉 宅地建物取引業者免許 国土交通大臣(13)第2250号(公財)日本賃貸住宅管理協会
積水ハウスシャーマンズPM東京株式会社
 〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-1-1 新宿メインタワー20階
 フリーダイヤル
 資料請求・見学予約 お気軽にお問い合わせください。 **0120-815-823** 営業時間 9:00~18:00 WEBページからもご覧いただけます。 定休日 土曜・日曜・祝日



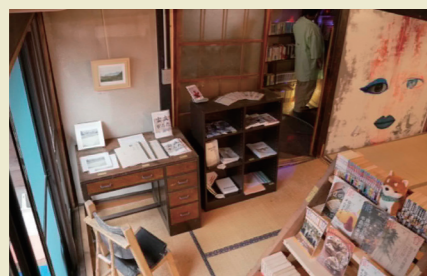
三角広場

本を買ったら、商店街の中にある三角広場へ足を運んでみるのもおすすめです。かつて交番があった場所を活用した小さな広場には人工芝と手づくりのベンチが置かれ、地域の憩いの場になっています。お気に入りの一冊を手に、ベンチに腰掛けてページをめくる。そんな穏やかな時間が似合う風景が、京島には今も残っています。



ブックス栄真堂
●墨田区京島3-19-4
●営業時間：10:00～20:00 ●定休日：年中無休

本屋ものはいいよう
●入場料：投げ銭
●墨田区京島京島3-57-8
●営業時間：水曜～日曜 12:00～18:00



店主：林光太郎

築93年の長屋を改修して、本の循環をテーマに営業中。要らなくなった本を譲り受け、次の欲しい方に100円でお渡しする取り組みや、アーティストが作ったTシャツ等を販売。店内には、壁一面の壁画作品や、能登瓦で作った椅子など、見て触れられるアート作品を多数展示。本とアートへの敷居を下げていきたい。

Advertisement for C-NEXT featuring safety products like 'Safety SOS' and 'No Accidents' towels. Includes contact information for C-NEXT Co., Ltd.

Advertisement for the 'Yamanote-ku Hachiman' 60th Anniversary Festival. Features a night festival with lanterns and a parade. Date: August 8th, 2026.



原公園

商店街を見守る田丸稻荷神社のある原公園。そんな公園で読むとしたら？ Kamosの柳下さんが選んだのは『世界をきちんとあじわうための本』。『エッセイでも哲学書でもなく、日常の中の気づきを得られたり、何か視点が変わる』そんな本だそうです。ゆったりとした時間が流れる公園のベンチに座って読めば新たな気づきがあるかもしれません。



kamos
●墨田区京島3-48-1
●営業時間：月・水曜 15:00～19:00 土・日曜 13:00～18:00

「答えが書いてある本よりも、問いを持った本が多いですね」 共同代表の柳下さんは、こう話します。

「他者と一緒に生きていくこと、共在」がテーマなんです。 銭湯には、年齢も職業も違う人たちが集まります。常連客が若い人に声をかけることもあれば、思いがけない会話が生まれることもあり。そんな風景を見続けるなかで、人と人との関係性や対話のあり方を、もう少しゆっくり考えられる場所が必要だと感じたそうです。

「命感なんてないよ」 「趣味みたいなものだよ」 さらに「儲からないしね」と続けます。 けれど、その言葉とは裏腹に、この店は半世紀以上にわたって町の風景の一部であり続けてきました。

「共在」がテーマなんです。 銭湯には、年齢も職業も違う人たちが集まります。常連客が若い人に声をかけることもあれば、思いがけない会話が生まれることもあり。そんな風景を見続けるなかで、人と人との関係性や対話のあり方を、もう少しゆっくり考えられる場所が必要だと感じたそうです。

「共在」がテーマなんです。 銭湯には、年齢も職業も違う人たちが集まります。常連客が若い人に声をかけることもあれば、思いがけない会話が生まれることもあり。そんな風景を見続けるなかで、人と人との関係性や対話のあり方を、もう少しゆっくり考えられる場所が必要だと感じたそうです。

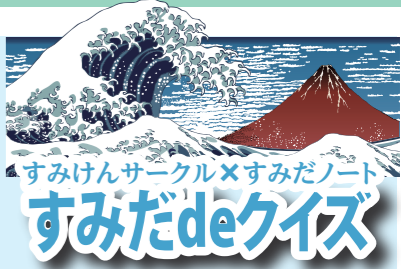
「共在」がテーマなんです。 銭湯には、年齢も職業も違う人たちが集まります。常連客が若い人に声をかけることもあれば、思いがけない会話が生まれることもあり。そんな風景を見続けるなかで、人と人との関係性や対話のあり方を、もう少しゆっくり考えられる場所が必要だと感じたそうです。



kamos共同代表 柳下さん

Advertisement for Love time cafe COFFEE & WINE. Includes QR code and contact information.

Advertisement for Kikukawa Ootake Chiropractic Clinic. Features a group photo of staff and contact information.



すみけんサークルは、歩いて、学んで、クイズを作り、すみだの魅力を再発見するサークルです。毎回テーマを決めた「まち歩き」を開催し、後に、それを元にした「クイズ大会」を開催します。まち歩きで、日ごろの運動不足を解消。クイズの作成・解答で脳を活性化。仲間と楽しむことで、すみだの新たな魅力が見えてくる！そんなすみけんサークルとすみだノートのコラボで生まれたミニコーナー「すみだdeクイズ」。今回は拡大版です。あなたは全問正解できるかな？答えは8ページに。

1 問題 江戸時代から明治時代、水戸徳川家の下屋敷は「小梅邸」として使用されていましたが、関東大震災で焼失後に整備された土地は、現在何になつてゐるでしょうか？

ア. サツカー場 イ. とうきょうスカイツリー ウ. 隅田公園 エ. 墨田区役所

2 問題 全国の名字のランキングで、第1位は佐藤、第2位は鈴木、第3位は高橋、それでは第5位の名字は次のうちどれでしょうか？

ア. 渡辺 イ. 田中 ウ. 山本 エ. 伊藤

3 問題 葛飾北斎が90歳で亡くなった場所として知られる狸長屋があったのは、どのお寺の境内でしょうか？

ア. 浅草聖天町・遍照院 イ. 東浅草・正法寺 ウ. 元浅草・光明寺 エ. 元浅草・誓教寺

4 問題 墨田区向島5丁目の「言問団子」。名物商品の三色団子のうち、黄色の団子に含まれている餡はどれでしょうか？

ア. 小豆餡 イ. きなこ餡 ウ. 白餡 エ. 味噌餡

答えは▼8ページへ

入会・見学・お問い合わせはお気軽に！

すみけんサークル
墨田区錦糸1-8-4-201
TEL: 03-3621-0153
(すみけんサークル事務局)

まち歩きで集めたネタを元にクイズを作って、みんなでクイズ大会！優秀者には墨田にちなんだ賞品も！



はやし小説
〜本屋はロマン〜
林光太郎

様々な色と柄を背負った本たちの並ぶ本屋さん。読書離れが進むこの時代に本屋をやるのは何故かを問われ、男はこう答えた。

「本屋はロマンだ！」

高らかに主張した本屋の店主はすぐその顔を赤面させた。元来、人前で大声を出すことなど得意なタチではないのである。

そんな彼の店には、今日も様々な服と表情を着込んだ人々が集ってくる。

ガラガラ、

いらつしゃい

店主は本に隠れて見えないが、棚の奥の入ってきたのであろうお客に向かって声を掛けた。返

「にいちちゃん、うちの地元の菓子食うか？」

と言って、日本アルプスに生息する鳥の名前を冠したウエハース型のお菓子を一個渡した。「うわ、懐かしい！」と声を張り上げた若い男。宮さんと若い男の地元はなんと一緒だった。じもトークで盛り上がった後、本を何冊か買って帰っていった若い男。遠ざかる若い男の背中から、ふと前に視線を戻すと、宮さんの顔もいつになく満たされたものになっていた。

店主は言葉足らずでもある。本屋とロマンの間に大事な言葉を忘れていたようだ。

「本屋は、出会いの(ロマン)だ」ってね。

林光太郎
墨田区在住。
長野県塩尻市出身。人生どん底の頃、小説を読み、生き長らえた経験から、誰もが気軽に小説を読めるようにするため創作活動に勤しむ。古民家をリノベした本屋「ものはいいよう」を開いている。

すみだのペットちゃん

ポチの助くんは、優しい性格と豊かな表情が魅力のパピヨンの男の子です。左耳の先っぽの白いぼちがチャームポイント。

おやつと新しい場所が大好きで、桜や紫陽花など季節の景色とも一緒に写真を撮ったりして、その時々のお思い出を大切に重ねています。

そっと寄り添ってくれる温もりが最高の癒しで、日常の何気ない瞬間も特別にしてくれる大切な存在です。

いつもそばにいてくれる優しさに、たくさん幸せをもらっています。

文・駒いまの
ポチの助くん♡

今回の
ハットちゃん
ポチの助くん

豚肉下味
豚バラ肉---160g(1人80g)
にんにくすりおろし-----小さじ1/2
醤油-----小さじ1
みりん-----小さじ1

野菜
豆もやし-----1/2袋
椎茸--2~3枚(細切り)
ニラ-----1/3束
プチトマト--4個(半分)
ラー油-----適量
黒胡椒-----適量

①豚肉に、■を揉み込み、5~10分置きます。②■を全部入れてよく混ぜたものを中央にかけ、混ぜながら加熱。透明感が出て、とろみがついたら火を止め、冷水240mlを少しずつ加えて混ぜます。その後、冷蔵庫か氷水でしっかり冷やします。③フライパンで豚肉を炒めます。色が変わったら、■を加えて炒めます。最後に、■をサッと加えて軽く火を通します。④そうめんを茹でて、氷水でしっかり締めた後、水気をしっかり切ります。⑤器にそうめんを盛り、冷たいあんかけスープを上からかけます。最後に炒めた具材をのせてラー油と黒胡椒をかけて完成です。

調理のポイント 少量のお湯でとろみをつけて、冷水でスープを作ります。トマトは炒めすぎないようにすると、冷たい麺でも彩りが綺麗です。

健康レシピ

冷やしサンラータン素麺 (2人分)

すみだノート Webサイトにも掲載しています

ヘアカット専門店 HOPE HOPE1000 錦糸町店

梅雨を吹き飛ばせ! スッキリ髪型で、新しい夏を迎えよう!

梅雨の広がりや、夏の汗ばむ時期に。HOPE1000のプロカットなら、扱いやすいスタイルに仕上がります。駅近くで予約不要なので、お買い物やお出かけの合間に、ぜひお立ち寄りください。

Googleマップで簡単アクセス! 検索⇒

初見 初めてのお客様限定なんと500円引き!!

〒130-001 墨田区錦糸4丁目5-8板橋第一ビル1F
■平日/10:00~19:00 ■土日祝/9:00~19:00 ■定休日/木曜日

男性 1,300円
女性 1,600円
前髪カット660円(税込)

6・7月券 初回限定 500円引き 7月まで
8月券 200円引き 8月まで

すみだノート展 2026

すみだノートの「の」

「すみだノートの〇〇」その「の」の先には、編集部が街の中で育ててきた、小さな文化や遊び心、創作活動があります。フリーペーパーとホームページという2本の大黒柱から枝分かれするように生まれた、3つの「の」の世界を紹介します。

入場無料

開催期間: 6月13日(土)~8月31日(月)

会場: ラブタイムカフェ内「LTCスペース」(東京都墨田区業平3-8-1 ミヤコビル1階・押上駅)
時間: 月~金は午前10時30分~12時、午後15時~19時、土曜日は14時~18時
*金曜午後と日祝は休み。 ●お問い合わせ: 03-3625-8640

クリエイター募集!
LTCスペースでは、クリエイターのために、展示・発表の場を提供しています。
絵画展や写真展など使い方は色々。興味のある方は、下記お問い合わせ番号まで! 是非、すみだノート展を訪れて展示スペースをご確認ください。

2026年開催決定

お問合わせは7月です!

河内音頭大盆踊り

第四十四回 すみだ錦糸町

日時: 7月29日(水) 30日(木)
開演: 17時30分~21時

会場: 墨川親水公園特設会場
首都高速7号線高架下

雨天決行 入場無料

(主催) 錦糸町商店街振興組合 (運営協力) 江東橋連合会 錦糸町を元気にする会

編集部の
今をお届け

すみだノートNOW!

かってぐち 3年目の扉

編集部の裏手にある勝手口を入り口にして、2024年の春に始めた駄菓子屋「かってぐち」。おかげさまで2周年を迎え、この春から3年目に入りました。

きっかけは単純なものでした。墨田区から駄菓子屋が少しずつ姿を消していくのが寂しかったのです。

「ないなら、自分でやってみようかな」

そう思って始めたのが、土曜日だけ開く小さな駄菓子屋でした。

最初は一畳ほどの小さな売り場でしたが、近所の子どもたちに見つかる状況は一変します。

「店長、お店もっと大きくしてよ!」

そんな声に押されるように棚を増やし、今では台所いっぱい売り場になりました。

毎週のように顔を見せてくれる子もいます。土曜日の12時開店なのに、朝から勝手口のドアを叩いて、「店長、開けてー!」と呼ばれることもあります。もちろん営業時間前ですが、内心は少し嬉しかったです。

気がつけば、あっという間の2年間でした。ついこの前まで駄菓子を握りしめていた子が、いつの間にか高学年になり、小さな子の面倒を見ている。駄菓子を売っているつもりでしたが、振り返ると、まちの子どもたちの時間を少しだけ預かっていたのかもしれない。

写真の似顔絵は、常連の子が描いてくれた店長の絵です。そんな宝物が少しずつ増えていくことも、「かってぐち」を続ける理由のひとつになっています。

いつまで続くかは分かりません。でも今週もまた、子どもたちが叩く勝手口の扉を開けようと思います。



駄菓子屋 かってぐち
墨田区京島3丁目18番3号
営業日時:土曜日 12:00~17:00

店長からのお願い
・お買い物合計はお客様自身で計算してください(暗算推奨)
・小さなお店なので、大人買いはご遠慮ください
・みんな仲良く!



一緒に、すみだの未来を届けませんか?

広告掲載パートナー募集

すみだノートは、墨田区内で約14,000部を配布する地域密着のフリーペーパーです。

地元での認知度アップや信頼づくりに、ぜひご活躍ください。

発行部数
14,000部
(年4回発行)

墨田区内の
公共施設・店舗などで
配布

地域に根ざした
情報をお届けする
フリーペーパー

広告サイズ・料金(税込)

1枠(69×60mm)
33,000円

2枠(69×124.5mm)
66,000円

3枠(69×189mm)
99,000円

お申込み・お問い合わせ **03-4360-3547**
www.sumida-note.com/contact/

すみだの 想い出

すみだの想い出を語っていただきました



お店を始めて12年になります。お店の窓から見えるのは、いつも変わらずそこに立つスカイツリー。少し顔を上に向け

れば気持ちもなんだか上がるような気がする。昨年には、脳疾患を抱える大阪の母を墨田区に迎え、一緒に暮らし始めました。仕事と介護に追われる毎日を決して楽ではありません。時には子にも助

引つ越しを繰り返してきた私ですが、人生を終える時、「一番生きて、一番頑張った街はどこか」と聞かれたら、きつと私は墨田区の名前を思い浮かべると思っています。

そんな私が、墨田区に住んで10年、お店を始めて12年になります。お店の窓から見えるのは、いつも変わらずそこに立つスカイツリー。少し顔を上に向け

れば気持ちもなんだか上がるような気がする。昨年には、脳疾患を抱える大阪の母を墨田区に迎え、一緒に暮らし始めました。仕事と介護に追われる毎日を決して楽ではありません。時には子にも助

引つ越しを繰り返してきた私ですが、人生を終える時、「一番生きて、一番頑張った街はどこか」と聞かれたら、きつと私は墨田区の名前を思い浮かべると思っています。

生まれも育ちも大阪で、東京で23年。気がつけば、12回もの引つ越しを繰り返してきました。落ち着く場所を探していた人生だったのかもしれない。

そんな私が、墨田区に住んで10年、お店を始めて12年になります。お店の窓から見えるのは、いつも変わらずそこに立つスカイツリー。少し顔を上に向け

引つ越しを繰り返してきた私ですが、人生を終える時、「一番生きて、一番頑張った街はどこか」と聞かれたら、きつと私は墨田区の名前を思い浮かべると思っています。

一番生きて、一番頑張った街



バンダジネス 船井 美香



1 ウ.隅田公園 関東大震災で焼失後、帝都復興事業により昭和6(1931)年に開園した、日本初の本格的なリバーサイドパークです。

2 ア.渡辺 全国ベスト10 第1位:佐藤、第2位:鈴木、第3位:高橋、第4位:田中、第5位:渡辺、第6位:伊藤、第7位:山本、第8位:中村、第9位:小林、第10位:加藤

3 ア.浅草聖天町・遍照院 境内にあった長屋(=狸長屋)。北斎はここで娘・応為(おうい)と暮らし、90歳まで創作を続けたと伝えられています。

4 エ.味噌館 三色団子は、お米の粉を餅状にした小豆餡と、白餡で包んだ団子と、白玉粉を餅状にしたものをクチナンよりとった色粉で青黄色にし、中に味噌餡を入れたものの3種類です。

発行部数:14,000部 次号発行日(予定):2026年9月12日(土)

●●発行・制作: SUNNY PASTEL 合同会社
●●〒131-0046 東京都墨田区京島3-18-3
TEL: 03-4360-3547 E-mail: info@sumida-note.com

